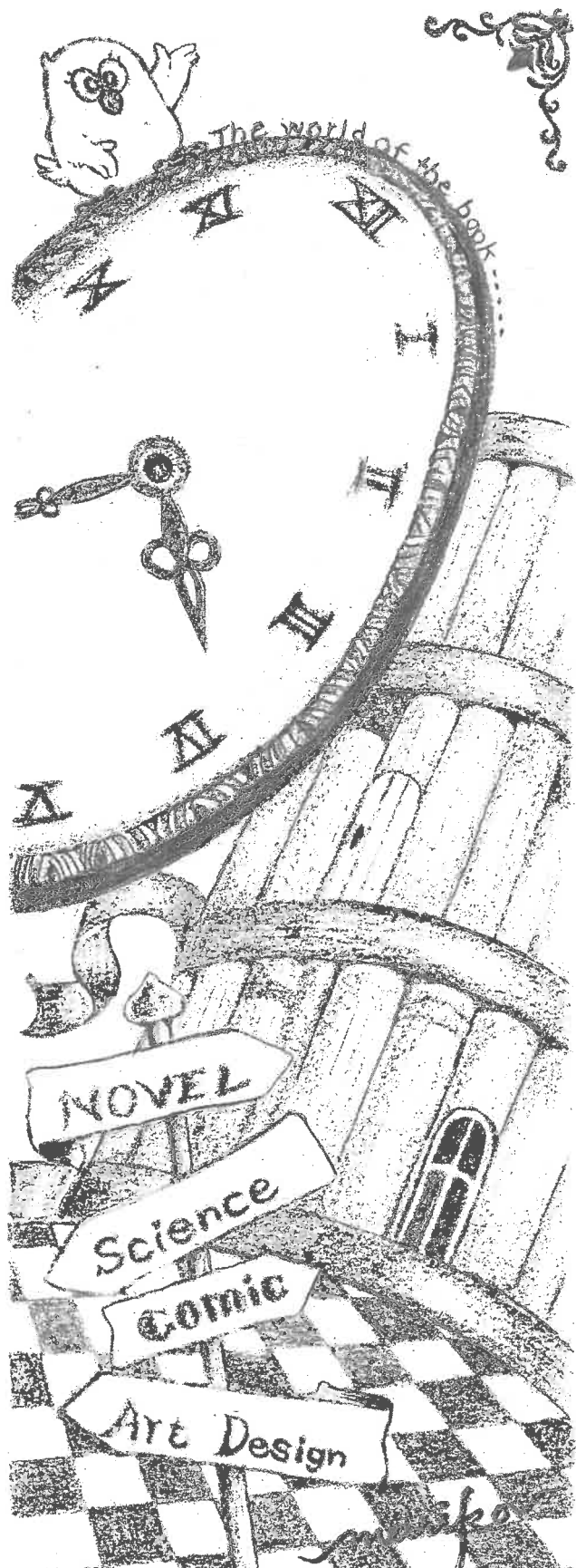


図書館だより

発行 多可町図書館
〒679-1133
多可郡多可町中区糺屋 434-11
TEL 0795(32)5170
FAX 0795(32)5171
http://www.library.taka.hyogo.jp/

「本の魅力」

加美中学校二年生 月江はな



本はたくさんあることを教えてくれます。そして、小さい子どもから大人までたくさんの人を魅了します。私はこれからもうたくさん本を読みたくて思っています。なぜなら、本がとても好きだからです。

本の一冊の魅力は、物語などを読んでいる中で、自由に想像を膨らませられるところです。アニメなどももちろん面白いのですが、本は「言葉」という乗り物で私をそのお話の中に連れて

いってくれます。本の中ならどんな人間にだってなれるし、どこにだって行くことができます。だから、たくさん人の気持ちが生まれたり、いろんなことを学べたりできるのです。

お気に入りの本を見つけたことも本を読む魅力の一つだと思います。お気に入りの本があれば、疲れたときも悲しいときも心に安らぎを与えてくれます。私のお気に入りの一冊は『ぼくとニケ』という本です。この本は動物の好きな私に命の大切さを教えてくれました。

私の思い出には必ず本が細かく刻みこまれています。例えば、友だちと一緒に絵本を読んだり、ペットに本を読み聞かせてみたり…。図書館にもよく足を運びました。いろんなジャンルの本が置いてあって、特に気に入りは絵本のコーナーと料理本のコーナーです。私にとって図書館はたくさんのお話が入った大きな大きな本です。その中はとても居心地のいい場所です。ぜひ、いろんな人にこの大きな本の中に入って、いろんな世界へ旅してほしいと思います。

ことばの葉だより

写実を基本にしたあくなき人間観察

長谷川町子 編

国民的TVアニメ『サザエさん』は1969(昭和44)年10月5日に放送が開始され50年が経ちました。また、2020年はサザエさん産みの親、長谷川町子の生誕100年に当たります。

1920年、佐賀県で生まれ、幼い頃から絵を描くのが大好きな少女でした。そんな町子が絵画から漫画へと興味を移した背景には人気漫画家・田河水泡の存在がありました。ある時、何の気なしに「田河水泡の弟子になりたい」と町子がつぶやいたところ、教育熱心だった母がそれを聞き逃さず、すぐさま田河の門をたたきます。それがきっかけとなり一家そろって上京。晴れて弟子になったのでした。町子14歳の時です。多くの入門希望があった中から、町子を弟子にしたのは「絵もうまかったけれど、滑稽をつくるのがなかなかうまかったから」と田河は語っています。

1939年、初めての4コマ漫画「ヒィフゥみよちゃん」を国民新聞に連載。1940年には少女雑誌に「仲よし手帖」という漫画の連載を始めます。しかし、太平洋戦争の激化とともに一家は福岡へと疎開、そこで終戦を迎えます。終戦から8ヵ月後の昭和21年4月、「夕刊フクニチ」にサザエさんの連載を開始します。そそっかしいけれど底抜けに陽気なサザエさんと常にユーモアを忘れない町子の漫画は、敗戦後の暗い日本を明るく照らしたのでした。

町子はサザエさんで昭和という時代を描いてやろうという気負いで連載を始めたわけではなく、サザエさん一家を通じてありふれた家庭の生活を描こうとした結果、昭和の庶民史が誕生したのでした。だからこそ、時は移ろい令和という時代になっても多くの人を楽しませてくれるのかもしれません。

(漫画を)今まで描いて楽しかったというのはありませんね。発表しないものなら、楽しいんですけど。(中略)職業にしないのを描くと楽しいんです。漫画はやっぱりお仕事ですから、描くと責任を果たしたっていう気持ちだけです。(『週刊朝日』1950年5月28日号)

— 『ちくま評伝シリーズ 長谷川町子』より —

長谷川町子さんに関するクイズです。

- I. 「サザエさん」放送開始の年に起きた出来事は？
①アポロ11号月面着陸 ②大阪万博
③沖縄県本土復帰 ④オイルショック
- II. 新聞掲載時大好評だったサザエさん。しかし、第1巻は全く売れませんでした。なぜでしょう。
①新聞で見て飽きたから
②貸本屋が主流だったから
③本のサイズが店頭で並べにくかったから
④カラーではなく白黒だったから
- III. 町子の師匠、田河水泡の代表作は？
①『フクちゃん』 ②『のらくろ』
③『冒険ダン吉』 ④『タンク・タンクロー』
- IV. サザエという名前は小説『赤西蠣太』に登場する人物からつけられました。この小説の作家は？
①菊池寛 ②田山花袋 ③里見弴 ④志賀直哉
- V. アニメ「サザエさん」のオープニングでサザエさんが初めて訪れたのは何県？
①石川県 ②奈良県 ③福岡県 ④宮城県
- VI. 町子の姉を主人公にしたNHK朝の連続テレビ小説のタイトルは？
①おはなはん ②おていちゃん
③チョッちゃん ④マー姉ちゃん

【こたえ】は右下にあるよ

【参考文献】『アニメ「サザエさん」放送50周年記念ブック』(扶桑社)、『アニメサザエさん公式大図鑑』(扶桑社)、『アサヒグラフ別冊 長谷川町子絵画館』(朝日新聞社)、『ちくま評伝シリーズ 長谷川町子』(筑摩書房)



多可町図書館カレンダー



— 4月 —

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

休館日

— 5月 —

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

— 6月 —

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

【こたえ】I…① II…③ III…② IV…④ V…① VI…④



『鐘を鳴らす子供たち』



古内一絵／著

小峰書店
ジャンル：小説
(Fフル)『雑学科学読本
身のまわりのすごい「しくみ」大百科』涌井良幸・涌井貞美／著
KADOKAWA
ジャンル：実用書
(4047)『ハヤクさん一家と
かしこいねこ』

マイケル・ローゼン／作

徳間書店

ジャンル：児童書

関東大震災の復興とともに始まった、日本のラジオ放送は、第二次世界大戦敗戦後、焦土と化した街に生きる人々を、励まし支える、大きな役割を果たしました。

食料は不足し、生活も苦しいものの、少しずつ未来への希望が見えてきた昭和22年。東京に住む小学6年の良仁は『鐘の鳴る丘』という連続ラジオ劇に参加することになります。

戦争で生き別れた兄弟を軸に、個性的な浮浪児らを描いたこのドラマには「全国の被災孤児たちをなんとかして救いたい」という願いが込められていました。放送は大ヒット。しかしある日、被災孤児の一人に「全部嘘っぱちだ」と言われ、演じる子供たちは衝撃を受けます。

それでも芝居を続けるうちに、良仁は気づきます。「どうして戦争が始まり、どうして日本が負けたのか分からない。でも戦争で、多くの大切なものを失った人たちの心の傷を埋めるために、物語はあるのかもしれない」と。

時代に翻弄されながらも懸命に生き、新しい時代への鐘を鳴らした、子供たちの物語です。

(あ)

わたしたちが日常的に目にしたり使ったりしている身近な物事には、それと意識することがなくとも、驚きのしくみが備わっています。しかし、その便利さがどういう科学やしくみによるものなのか、知らないことが多いのではないのでしょうか。自然の事象などにも、何故そうなっているのか、ふと不思議に感じることがあります。

誤差がわずかなセンチメートルという精度を実現しているGPS。測位衛星からの電波を端末が受信し位置を特定するしくみとはどういうものなのでしょう。また、植物が自身を食べつくされないためにもっている、害虫から身を守る術とは？ 真空の層を設けることで保温保冷性に優れた魔法瓶、真空だけでは止められない輻射による熱伝導を防ぐためのさらなる工夫とは？

本書には、ハイテクから動植物、人体、生活周辺、気象などに関連した「すごいしくみ」が図解とともにシンプルに解説されていて、日常の当たり前前になかにある、素晴らしいサイエンスに気づかせてくれます。(り)

ハヤクさんちのおとうさんとおかあさんは、いつも、早く早く、あわてています。けさは、ねぼうして、とくべつ大あわて。ふたりは、大いそぎで、会社へ行きました。ところが、ふたりとも、あんまりあわてていたので、たいへんなことをわすれていました。おすこのハリーを学校へおくつていくことでした。ハリーは家に、その日はおいておけりになったのでした。

ところで、ハヤクさんちには、ねこのトラーもいます。このトラーはとつてもかしこいねこだったので、ハリーがおとうさんとおかあさんにわすれられてしまったことに気づきます。そこで、「なにか、ぼくに、できることは、ないかな？ あつ、そうだ！」とかがえ、トラーは、にかいのまどから外へ出ると、ほどうにありました。さてどうするのか。ここから、たいへんな一日が始まります。

かしこいトラーがだいかつやくする楽しいおはなしで、あつという間に読めてしまいます。お楽しみください。(ゆ)



かるた会

1/11

1月の恒例行事
「かるた会」。

「百人一首」には、町内外から小学4~6年生、7人が参加し、3組に分かれて勝負を競いました。得意な札は、上の句の途中でもどんどん手がのび、最後まで気が抜けない、レベルの高い戦いが繰り広げられました。また「いろはかるた」の部には、3歳から小学3年生、8人が集まり、2組に分かれて札を取り合いました。小さい子たちは、わいわいと楽しそうに取り、大きい子たちは、スピードで勝負。来年も、また来てくださいね。



かわいい本立て♪

12月上旬に管外視察研修で太子町立図書館を訪問しました。その際、絵本コーナーにかわいい本立てが設置されており、それを見た図書館協議会委員の萬浪佳隆さんが多可町図書館にもと、かわいい本立てを手作りしてくださいました。テーブルの上に置いてあり、幼い子も自分で本が取りやすく、喜んで絵本を選んでいました。



富安陽子さん講演会

2/2

富安陽子さん講演会
「物語が生まれるとき」

現在、児童文学界をけん引し、国際アンデルセン賞の作家賞候補でもある富安陽子さんを講師に迎え、「物語が生まれるとき」と題した、多可町図書館開館15周年記念講演会を開催しました。富安先生の創作の原点となっているものは何なのかを中心に、平易で分かりやすく、しかも、ユーモアに溢れた語り口でお話してくださいました。あつという間のとても素敵な時間となり、ご参加下さった90人余りのみなさんに大好評でした。

「手あそび・わらべうた」講座

1/19

講師は、「姫路おはなしの会」の林美千代さん。お母さんやおはなしの会の会員、また介護の現場で働く方などが参加されました。素朴なわらべうたの調べにいろいろな手の動きを重ね、時には上半身を大きく動かすものもありました。「手あそびの動きで、子どもの成長を確認することもできますよ」と林さん。ユーモアあふれる林さんのお話に、笑いが絶えない、楽しい時間となりました。

みどりこども園

1/8,9

8日には5才児さん、9日には4才児さんが来てくれました。おはなし会では、今年の干支にちなんだ「ねずみ」のストーリーテリングと、冬の絵本を選びました。子どもたちは、真剣なまなざしでお話を聞いてくれていました。また最後には、クイズ形式で一緒に参加でき



る大型絵本を見てもらいました。このときばかりは「あそこ！」など、楽しそうな声があがっていました。

売りたい本
いちばん！
今年最大のチャンス
2020年本屋大賞

「2020年本屋大賞」
ノミネート作品4月7日(火)に選考会が行われ、
受賞作が決定します

候補作家	作品名	出版社	候補作家	作品名	出版社
砥上 裕将	線は、僕を描く	講談社	青柳 碧人	むかしむかしあるところに、死体がありました。	双葉社
早見 和真	店長がバカすぎて	角川春樹事務所	知念 実希人	ムゲンのi (上・下)	双葉社
川上 未映子	夏物語	文藝春秋	相沢 沙呼	medium 霊媒探偵城塚翡翠	講談社
川越 宗一	熱源	文藝春秋	小川 糸	ライオンのおやつ	ポプラ社
横山 秀夫	ノースライト	新潮社	凧良 ゆう	流浪の月	東京創元社

図書館だより

発行 多可町図書館

〒679-1133

多可郡多可町中区靴屋 434-11

TEL 0795(32)5170

FAX 0795(32)5171

<https://www.town.taka.lg.jp/library/>

「花鎮め」

童話作家 富安 陽子

今年の春は、新型コロナウイルスの緊急事態宣言下、町が本当に静かでした。うちの近所の見事な桜並木の通りも、例年桜の時期ともなればたくさんの方が行き交うのですが、今年は人影もなく、満開の桜が音もなく散りゆく様が、なんだかもったいないようでした。

昔の人たちは、春、風に散る花にのって疫神があちこちに運ばれると考えたようで、病の流行を鎮めるため、「花鎮めの祭」を行う風習も各地にあったようです。近頃話題になっている、病魔退散のアマビエもそうなのですが、疫病対

策ひとつを取っても日本人の想像力というのは大したものだな、と思います。明治二十年代に流行したインフルエンザが日本では「お染風邪」と呼ばれていたのをご存じでしょうか？江戸以来日本では、感冒が流行する度、その感冒に「お駒風邪」だとか、「ネンコ口風邪」だとか、名前を付けて呼ぶのが慣わしだったようです。お染風邪の名前の由来は、その感染力の強さゆえかもしれない。なにせ、この時のインフルエンザは、日本のみならず世界的な大流行をみただからです……。さて、お染風邪にかからないための防衛策として明治の人たちが考え出したのは、各戸の戸口に「久松留守」の貼り紙をすることでした。

た。「お染久松」の物語になぞらえて、恋人の久松が留守と知ればお染もやって来ないだろう、ということですね。もちろん、貼り紙の効果は期待できませんが、「病魔に負けまいぞ」という心意気やよし。医療手段もその機会も限られていた明治の人たちにとって防疫というのは、さぞ頭の痛い問題だったことでしょう。時代は移り、科学は進歩し、ウイルスが可視化されるようになった現代でも、私たち人間は相変わらず疫神のふるまいに翻弄され続けています。散る花にのって……ではなく、船や飛行機に乗って世界に運ばれた疫神が一日も早く鎮まりますように！



ことば 言の葉だより 暗い世相を和ませた数々のメロディー せき ゆう じ 古関裕而 編

明治49年、福島県に生まれます。生家は呉服商、街でも有数の大商家でした。新しいものの好きだった裕而の父は、大正時代初期、東京でもまだ珍しかった蓄音機を購入しています。幼い頃より浪曲や民謡のレコードを聴いて過ごし、小学3年生の時にはクラスメイトの詩に曲をつけるなど、音楽少年としての頭角を現していきます。

大正11年、家業を継ぐべく商業高校に進学しますが、第1次世界大戦後の不況のあおりをうけ家業が破綻。その結果、さらに音楽へと傾倒し、卒業後も仕事をしながら作曲の勉強を続けます。昭和4年、英国のチェスター楽譜出版社が主催する作曲コンクールに5曲応募。このうちの1曲が2等に入賞し、「本格的な音楽教育を受けていない青年の快挙」と日本中の話題となるのです。

その後「日本コロムビア」の専属作曲家になり、早稲田大学応援歌『紺碧の空』を作曲。しかし、その後はヒット曲を出すことができず苦しみ、入社からおおよそ5年後、現地を訪れて作曲した『利根の舟唄』がようやくヒットします。これ以降、そのモチーフとなる場所を実際に訪れて曲を作ることにこだわり、次々とヒット曲を生み出していくのでした。

終戦後はラジオドラマ、舞台、映画の音楽を担当するなど活躍の場を広げ、中でも裕而をスポーツソングの名人として決定づけた名曲が高校野球の応援歌『栄冠は君に輝く』。この時も観客のいない無人のマウンドに立つと、自然とメロディーが脳裏に湧き上がったそうです。昭和39年には『オリンピックマーチ』を作曲。英国のコンクールに応募してから35年、再び世界へと羽ばたいたのでした。ああ、これもそうか！と誰もが聞き覚えのある曲を含め、生み出した作品は5000曲以上。今なお色あせることなく、聞き手にエールを送り続けています。

アジアでは初めてのオリンピック。(中略)自分の曲に乗せて世界中から集まった選手達が行進し、5万人を超える観衆が曲に合わせて笑顔で手拍子する。作曲家冥利に尽きる。この素晴らしい瞬間を目にしたことで、これまでの生みの苦しみの苦勞が報われた。
—『古関裕而 日本人を励まし続けた 応援歌作曲の神様』より—

古関裕而さんに関するクイズです。

- I. 国際コンクールの2等に入選した舞踏組曲のタイトルは？
①竹取物語 ②伊勢物語
③落窪物語 ④源氏物語
- II. コンクール入選時の職業は？
①音楽教師 ②銀行員 ③公務員 ④新聞記者
- III. 巨人、阪神のほかにもう1球団、球団応援歌を依頼した球団があります。それはどこ？
①中日ドラゴンズ ②大洋ホエールズ
③近鉄バファローズ ④南海ホークス
- IV. 「オールスター家族対抗歌合戦」の審査員も務めた裕而。そのときの司会者は誰？
①萩本欽一 ②小川宏
③長門裕之 ④大橋巨泉
- V. 日本コロムビアの専属作曲家でビッグ3と呼ばれた裕而。あと2人は古賀政男と誰？
①山田耕柝 ②成田為三
③中山晋平 ④服部良一
- VI. 「忘却とは忘れ去ることなり」というナレーションから始まるラジオドラマは？
①放浪記 ②鐘が鳴る丘
③フランチエスカの鐘 ④君の名は

【こたえ】は右下にあるよ

【参考文献】『古関裕而 日本人を励まし続けた応援歌作曲の神様』青山誠／著 KADOKAWA、『評伝 古関裕而』菊池清麿／著 彩流社、『古関裕而・金子 その言葉と人生』菊池秀一／著 宝島社、『古関裕而の生涯』古関正裕／監修 宝島社



多可町図書館カレンダー



— 7月 —

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

休館日

— 8月 —

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

— 9月 —

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

【こたえ】 I・・・① II・・・② III・・・① IV・・・① V・・・④ VI・・・④



『ありがとう』が言いたくて



生島ヒロシ／著

大和書房
ジャンル：エッセ

『くらべる東』

おかべたかし／文

東京書籍
ジャンル：実用書エリノア・ファージョン／
文

「はじめまして」「ありがとう」「がんばって」「おめでとう」「ごめんなさい」「さようなら」。これら一秒ほどの短い言葉のそれぞれに、筆者は一生のときめきや人の優しさ、また、勇気の輝きや幸せ、そして、人の弱さや別れといったものが凝縮されていると言います。

なかでも「ありがとう」は、不可思議に思えるほど、心の充足や和みを感じる「愛の言葉」だとも言い、「母へ」「父へ」「娘、息子へ」「家族へ」「みんなへ」「ペットへ」「夫へ」「妻へ」と題した八章それぞれに、「ありがとう」が生まれ出る、心に沁みる大切なドラマが紹介されています。

筆者はみなさんに「ありがとう」を言ってみてほしいのだと思います。そのために、これらのドラマを読んでほしい、みなさんご自身のドラマを振り返るきっかけにしたいのです。

「ありがとう」を言うために読むのではなく、自分自身を支えてくれた人などに今一度思いを馳せるきっかけとし、やっぱり最後は「ありがとう」が素直に言えればいいですね。(ゆ)

外の世界へ目を向けたとき、自分が(井の中の蛙)だと思つたことはありませんか。この本では、東西2枚の写真と並べ、同じ名前のモノでも、風土や歴史が異なると別のモノになると気づかせてくれる、34点が紹介されています。

たとえば「桜餅」。関東は小麦粉で作った生地をクレープ状にして餡を包むのに対し、関西は道明寺粉を蒸し、饅頭の形に。「ネコの尻尾」は、東に多いのはカギ形、西に多いのは真つすぐなもの。これにはなんと、猫又伝説が関係しているとか。関東ではぱつちりした目の可愛らしい顔立ちが好まれる「ひな人形」は、関西にいくと目が切れ長の公家風が人気。また「線香花火」は、稲作が盛んであった西では藁で、紙すきが盛んであった東では紙で作られていたそう。遊び方にも違いがあるのにはびっくり！

効率が優先され、均一化が進む昨今ですが、地域性が残っているのは「残したい」という意志を持った人たちのおかげ、と筆者は述べています。様々な東西をくらべるうちに、日本文化の豊かさにも気づかされる一冊です。(あ)

町かどのポストのそばにミカン箱が置いてあり、そこにジムがすわっていました。年老いたジムはいつだってそこにいて、船乗りだった昔、ゆり木馬号で世界中を旅した話を、デリーに聞かせてくれるのです。たとえばこんな話。

ゆり木馬号が南極の海で氷に閉ざされ、探検に行つた氷山で遭難したジム。そのとき、鳥らしからぬ見事な知恵でジムの救つてくれた、親友のペンギン、フリッツの痛快な活躍ぶり。はたまたジムがインド洋を航海したとき、凄まじい雷雨のあと虹とともにあらわれた、とても長く長い海へ。自分は大きすぎて誰も愛してくれない、とすすり泣く海へビの望みに応え、ジムは何マイルもあるそのからだを撫でてやりました。満足して甲板から海へ滑りおりるとき、海へビはジムの手に、ふたつの金の輪を残していきました。今、ジムの両方の耳でひかっている金の輪は、そのときのもののようです。いつも心躍る冒険の話を語ってくれる、大好きなジムの誕生日に、デリーはこの上ない贈り物をするのでした。(り)

本を魅力的に紹介する「ビブリアトーク」。昨年末、加美中の1年生におすすめ図書を発表してもらいました。その中から、7冊の本をご紹介します。

朱野帰子／著
新潮社 (Fアケ)わたし、
定時で
帰ります

とある理由から定時で帰ると心に決めた会社員・東山結衣が部下を潰す噂のブラック上司に反抗を奮起し、新たな同僚達もくせ者揃いの中結衣は今まで通りの定時退社を貫けるのか？ 今働き方に悩むすべての人に捧げる痛快仕事小説です。自分の気持ちと比べながら読んでみて下さい。

絶対に定時で帰りたい会社員 VS ブラック上司！

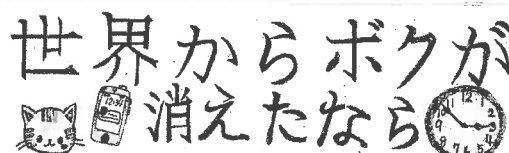
『DAYS』
石崎洋司／文
講談社
(KS913イ)『どこよりも遠い
場所にいる君へ』
阿部暁子／著
集英社 (Fアへ)加美中学生の
おすすめ図書『アルキメデスの大戦』
三田紀房／原作
講談社 (Fミタ)

立ち直る力

『立ち直る力』
辻仁成／著
光文社
(914 ツ)4月に出版された、
『ゆりの木荘の
子どもたち』

老人ホームに生まれ変わったゆりの木荘、そこに暮らすサクラさんが聞き覚えのある手まり歌を歌ったとたん、不思議なことが起こります。気がつけば昭和16年にタイムスリップ。遠い昔に忘れていた記憶が少しずつよみがえり、次第にこの家かけられた魔法の謎が解けはじめるのでした。

いつもどうやったらこんな物語が生まれるのだろうと思います。今回も最後までときどきしながら一気に読んでしまいました。奇想天外でわくわくするような物語を数多く執筆されている富安先生の



みなさんは、自分の命が、一日延びると、引きかえに、世界から、一つモノが、消えるとなると、自分の命を大切にしますが、余命わずか、ご主人さまと、猫の「キャバツ」が、世界から、モノが、消えていく一週間である。モノが、消えることで、大切な人との、記憶も、なくなっていく。猫を、消すか、自分を消すか、ボクが選んだ、決断とは...?! ぜひ読んでみてください！

涌井 学／著
小学館 (KS913 ワ)

君の睨顔をたぐたい 住野よる
偶然、僕が拾った一冊の文庫本。それはクラスメイトである山内裕良が綴った、秘密の日記帳だった。病気で戦う彼女が死ぬまでにやりたいこと。僕は、そんな彼女の願いを叶えていく。旅行すること、食事すること、笑うこと、たくさんしてきた。そして、僕と彼女の最後にした約束。互いに守れなくなり、終わった。その理由とは——いろんなことを考えさせられる一冊です。結末を想像しながら読んでみてください。
<名前のない僕> <日常のない彼女>

住野よる／著
双葉社 (Fスミ)

表紙の人 富安陽子さん

1959年、東京生まれ。高校在学中より童話を書き始められ、25歳でデビュー。『クヌギ林のザワザワ荘』で日本児童

文学者協会新人賞、小学館文学賞を受賞されるなど、この他にも数々の賞を受賞されています。2月2日の多可町図書館開館15周年記念講演会で、「物語が生まれるとき」と題してご講演いただきました。その際、畏れ多くも図書館だよりの巻頭文を

図書館だより

発行 多可町図書館

〒679-1133

多可郡多可町中区糀屋 434-11

TEL 0795(32)5170

FAX 0795(32)5171

<https://www.town.taka.lg.jp/library/>

こと 言の葉だより

ドラえもんが誕生して50年

藤子・F・不二雄 編

子どものころ、ぼくは『のび太』でした。並はずれて不器用で遅筆なぼくにとっては、よくこれだけ書き続けてこられたというか、書き続けさせてもらえたというか、これはやはり大変なことなのです。

— 『小学館版 学習まんが人物館 藤子・F・不二雄』より —

「本は人生の宝物」

多可町図書館 吉田 麻美

人生を変える…とまではいかななくても、一冊の本が心の支えとなったり、生きる道を示してくれたたりした経験はありますか？

物心ついたときから、本はわたしのすぐ傍にありました。幼いころには絵本、小学生になると、大きいところがある親戚の家から『世界少年少女文学全集』を貸してもらいました。分厚くて挿絵もまばらながら読みだすとあつという間に本の世界に引き込まれました。あるときは美しい島で空想好きな少女とともに成長し、またあると

きは十五人の少年と無人島で苦労を共にしました。まだ見ぬ世界に憧れ、本好きの祖母と競うようにして読んでいたあのころは、きつと想像力が豊かだったのだと思う。

本の中の世界に色や匂いが感じられたのは、中学生のとき。国語の試験問題に抜粋されていた、ある小説を読んだのがきっかけでした。写真でしか知らない北海道の大地が目の前に現れ、大きな災害とその後の苦難に見舞われながらも、前を向いて必死に生きる主人公兄弟の心情に、とても共感を覚えました。あの本を知ったことで、

真の本好きになったのだと思います。本は不思議なものです。ただ文字が並ん

でいるだけなのに、気がつくとも現実から離れ、別の世界にどつぷりつかっているのです。また点と点がつながり、線となったときの快感は、言葉では表せないほどです。いくら誰かが「いい本だ」といっても、自分でそう思わなければ共感できません。また求めている本には、出会うべきタイミングがあると思います。自分が本に追いついていなければ感動は得られないし、本の内容が幼すぎると物足りなく思ってしまう。しかし最良のタイミングで良書に出会うと、乾いていた大地に水がしみ込むように、その人の、人生の宝物になります。微力ながら、司書として良き本選びのお手伝いができる存在になりたいと思います。



国民的アニメとなったドラえもんは1970年に連載が開始され、今年50周年を迎えました。そのドラえもんを生み出した藤子・F・不二雄こと藤本弘さんは1933(昭和8)年に富山県で生まれます。幼い頃から内気で、外で遊ぶよりも家の中で本を読んだり絵を描いたりするのが大好きな少年でした。小学5年生の時、後に『オバケのQ太郎』とともに生み出すことになる我孫子素雄(藤子不二雄Ⓐ)と出会います。漫画が大好きだった2人は意気投合し、一緒に描き始めます。そんな2人に運命の出会いが訪れます。その人は手塚治虫。斬新な技法でそれまで見たことがないような漫画が描かれており、それはまるで映画のように感じたのでした。

高校卒業後、一度は就職するもののすぐに退職、自宅で漫画を描き続けます。少しずつ仕事が舞い込みかけた1954年、上京を決意。我孫子を誘い、当時、若手漫画家が集っていたトキワ荘へと移り住むのでした。藤本弘、20歳の時でした。

30歳を目前にした頃、トキワ荘出身の仲間たちとアニメ制作会社「スタジオ・ゼロ」を創設。そこでアニメ化された『オバケのQ太郎』は空前の大ヒット!! その後も数々のヒットアニメを生み出したものの約7年で会社を解散します。その解散と前後するように小学館の学年誌を舞台に大きな連載を始めたのでした。そう、それが『ドラえもん』なのでした。1987年には我孫子とのコンビを解消し、1人の漫画家としてそれぞれの道を歩み始めたのでした。

ドラえもんの世界には夢と冒険の世界がちりばめられています。あんなことができたらいいな、こんなことができたらいいなと大人も子どもも空想をひろげられる。それが、今日まで長く愛され続けている理由かもしれません。



多可町図書館カレンダー



— 10月 —

— 11月 —

— 12月 —

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

休館日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

藤子・F・不二雄さんに関するクイズです。

I. トキワ荘時代に経験した、寝ないでマンガを描いた最長記録は何時間でしょう。

①43時間 ②53時間 ③63時間 ④73時間

II. 初めて目にし、衝撃をうけた手塚治虫の作品は？

①『火の鳥』 ②『鉄腕アトム』
③『ジャングル大帝』 ④『新宝島』

III. 一つだけ藤子・F・不二雄の作品でないものがあります。それはどれ？

①『パーマン』 ②『忍者はひとりくん』
③『キテレツ大百科』 ④『エスパー魔美』

IV. 「映画ドラえもん のび太の月面探査機」の脚本担当として参加した作家は誰？

①辻村深月 ②小松左京
③瀬名秀明 ④川村元氣

V. 幼少期における読書体験の中で強烈な印象を受けた作品は何だったでしょう。

①『南総里見八犬伝』 ②『孫悟空』
③『千一夜物語』 ④『ガリバー冒険記』

VI. 娘たちの欲しいクリスマスプレゼントを知るため家の中にあるものを作りました。それは何？

①サンタポスト ②四次元ポケット
③サンタエントツ ④もしもボックス

【こたえ】は右下にあるよ

【参考文献】『pen+』(2012年10月1日号)、『MOE』(2020年4月号)、『藤子・F・不二雄の発想術』(小学館)、『人間の記録171 藤子不二雄Ⓐ 藤子・F・不二雄』(日本図書センター)、『小学館版 学習まんが人物館 藤子・F・不二雄』(小学館)

【こたえ】 I…④ II…④ III…② IV…① V…② VI…①

令和2年ビブリンピック

7/18~8/30

図書館 NEWS

— 7~9月 —

団体貸出 (加美中)



コロナ禍の中で開催されたビブリンピック。今年は幼児も小学生もそれぞれ 30 冊を目標に参加してくれました。参加者は、幼児、小学生総勢 182 人。その中で達成者は、幼児 51 人、小学生 67 人でした。暑い中一生懸命本を選ぶ姿が印象的でした。この夏あなたは、素敵な本に出会えましたか？



松井小3年生

7/2

松井小学校の3年生が施設見学で来館してくれました。

おはなし会では昔話に耳を傾け、大きな絵本も楽しみました。そのあと、図書館に関する説明を受けながら、疑問に思ったことをたくさん質問してくれました。どんな本がどの場所にあるのか、どのように並んでいるのかなど、熱心に見学し、児童書のコーナーでは、友だちと一緒にそれぞれ気に入った本を選んでいました。



昨年度、加美中は多可町図書館と連携して「ビブリオトーク」に挑戦しました。それをきっかけに生徒達の読書熱が高まりました。生徒達の「良質な本をたくさん読みたい」という声に応じて、多可町図書館が毎月本の貸し出しをしてくださっています。生徒達にも大好評です!! (加美中学校 三村主幹教諭)



ふるさとのことを次世代へ 3つの紙芝居が完成!!

多可町観光交流協会の育成部会が多可町の歴史や文化について、次世代に伝え、つなげていこうと、紙芝居が作成されました。

作成された紙芝居は

- ・『「山田錦」のルーツ ~ 山田勢三郎物語 ~』
- ・『「敬老の日」のおはなし ~ 門脇政夫物語 ~』
- ・『まぼろしの「杉原紙」復活』

の3作品です。



多可町は、これら3つの発祥の地です。この紙芝居を通して

じて私たちの町をもっと知り、後世に伝えていく機会になれ

「コークゼミあったかは~とらいん」から 絵本第2弾「一陽」が発行されました

支援を必要としているけれど、なかなかそれを声に出して SOS を発することが出来る人は少ないです。今回はそんな人の

ために、「むこう三軒両どなり」の精神で、お互いに支えあおうと、一歩踏み出したグループの活動を元に絵本が作成されました。

これからの地域での互助活動の必要性やその仕組みづくりについてもわかりやすく書かれています。

気軽に「助けて」と言いやすい環境づくりの一端に

これらの紙芝居、絵本は図書館(室)に所蔵していて、貸出も可能です。ぜひ、ご活用ください。



Book menu

『泉鏡花
[怪異・幻想]傑作選』



泉鏡花/著 角川書店

ジャンル: 小説

『親がやったら、あかん!』

— 80歳“おばちゃん”の
野球チームに学ぶ、
奇跡の子育て —



棚原安子/著 集英社

ジャンル: 実用書 (37)

『トンボソのおひめさま』



バーバー/文
ホーンヤンスキー/文

岩波書店
ジャンル: 児童書
(K933ハ)

『眉かくしの霊』霜月十一月の半ば、境賛吉は木曾の奈良井に宿をとりました。膳に出された丸焼きの鵜を食べながら、同じ鵜の生焼けを食べて口を血だらけにした芸鼓の話を思い起こします。翌日の夜は、誰もいないはずの湯殿から、人が湯を使うひそやかな配がします。湯へ入り損ねた境が窓から庭のほうをみていると、料理番の伊作のあとを芭の提灯がひとりについていくのが見えます。その奇怪な動き、遠くに灯っている提灯が、いつのまにか建物の中に入って背後から自分に近づいてくるのです。ぞつとして振り向くと、座敷の中に白鷺かと思ふほど白い、婦の後ろ姿の襟足がすつと浮かんでいます。姿見に向かった婦は振り向いて、優しい眉の両方を懐紙でひたと隠し、境をじっと見つめると、「……似合いますか。」

大阪で活動する「山田西リトルウルフ」は、著者の棚原安子さん(80歳)が夫の長一さんと半世紀前に創設した学童野球チームです。安子さんは「おばちゃん」と親しまれながら、「プロ野球選手を育てるのが目的やない」「世の中で働ける子」を育てたいんや!という信念で、野球を「学ぶことはもちろん、野球で」学ぶことを大切にしたい指導を子どもたちに50年間おこなってきました。

ある国に3人の王子が住んでいました。3人はなまけもので財産を食いつぶしてしまい、父である王さまが亡くなるときに残ったのは、魔法の鉢だけでした。しかし鉢は3人に、それぞれすばらしい宝物を出してくれます。末っ子のジャック王子に与えられたのは、願うところへ連れていってくれるベルトでした。ジャックは早速、月のように美しいという噂の、トンボソのおひめさまに会いに行くのですが、美しさを武器にしたおひめさまに宝物をだましとられてしまいます。ジャックはベルトを取り戻そうと、兄たちの宝を借りて奮闘するのですが……昔話のように3度目でもうまくいかず、すべての宝物を使い切ったジャックの、その後の運命に興味をそそられます。お人よしで少し間が抜けている王子と、美しいけれどずるがしこいおひめさまとの、駆け引きが痛快な表題作をはじめ、計5つのお話が収録されています。350年ほど前、カナダに渡ってきたフランス人たちが、森の奥や農場で子孫に語り伝えてきたという、力強く面白い物語集です。(あ)

図書館だより

発行 多可町図書館

〒679-1133

多可郡多可町中区糀屋 434-11

TEL 0795(32)5170

FAX 0795(32)5171

<https://www.town.taka.lg.jp/library/>

「いつも図書館がそこ」

ラジオパーソナリティ 藤本志津恵

「お外!お外!」外に出たいと主張する子ども達。「子ども達よ:分かる!その気持ち。家の中に閉じこもってばかりいては、おもしろくないのは母さんも同じ。」子ども達がまだ幼く、出かける場所に困ったとき、必ず向かった先は多可町図書館でした。子ども達は、手に持ちきれないほどのたくさん本を持って、子ども用のかわいい机に並べ、小さなすに座ってページをめくって大喜び。ときにはイベントにも親子で参加させていただきました。

おはなし会、かるた会、図書館まつり:たくさんの方々が凝らされたイベントが催



され、中でも特に印象に残っているのがストーリーテリング講座です。この講座は、お話を暗記して語るといふ大人向けの講座です。当然、子ども達は入室することはできません。そんなとき、図書館のスタッフの方やボランティアの方が子ども達の面倒をみてくださいました。おかげで、安心して自分のためだけの充実したひとときを過ごすことができました。

また、当時絵本の読み聞かせサークルにも所属しておりましたので、図書館でクリスマス会を開催させていただきました。サンタクロースの衣装を着て、絵本の読み聞かせや手遊び、工作など、集まっていたいた皆さんと笑顔あふれるとても楽しい時

間を過ごすことができました。

そんな中、下の子どもが3歳になって保育園に入る年からFMラジオのパーソナリティのお仕事をいただくようになりました。そして、子ども達が成長した今も、楽しそうに子ども達が、ビブリンピックに挑戦したり、夏休みの読書感想文の本選に困ったときにスタッフの方々にたずねると、成長にあつた本を何冊も出して内容を紹介してくださったり。月日が経つても変わらない安心感がそこにあります。緑の中にひっそりとたたずむ、あたたかい木のぬくもりに包まれた優しい多可町図書館は、これからも親子の成長を見守り続けてくれることと思います。

こと は 言の葉だより

絵本画家ならぬ絵筆を持った演出家

赤羽末吉 編

生誕110年を迎えた赤羽末吉は、1910年に東京で生まれます。末っ子だったため「末吉」と名付けられ、子どもの頃は、映画や立ち絵に夢中になります。なかでも15歳の時に観たドイツ映画『ジークフリート』は、彼に大きな影響を与え、これが絵本の道へ入ったきっかけのひとつだったのではと後に語っています。

中学校卒業後に日本画家のもとに入るものの、1年ほどでやめ、21歳の時、長崎町のプロレタリア美術研究所に3ヶ月在籍。そこで『からすたろう』の作者・八島太郎からデッサンを学びます。

翌年には満州へ渡り、大連の運送会社で働き始めます。そんなある日、古本屋で絵雑誌『コドモノクニ』を発見します。満州の夜は街にろくに明かりも灯っておらず、「寂しくてやりきれなかった」という彼は、その本を見たとき「なつかしくて胸にポツと明かりがついたようだった」といいます。この1冊が、しばらく離れていた絵を再び描き始めるきっかけとなり、30歳の時、「影戯」が第3回満州国美術展覧会で特選となったのです。

37歳の時、日本に帰国。GHQやアメリカ大使館などに勤務の傍ら挿絵の仕事などを行い、50歳でデビュー作となる『がさじぞう』を世に送り出します。9つの見開きすべての絵を扇形の枠に入れ、周囲は藍色の和紙を用いるなど細やかな演出がされた『がさじぞう』は本格的な絵でありながら、子どもに親しみを持たれる、新しい民話絵本を決定づけることになったのです。

その後、『スーホーの白い馬』など、満州時代に培った経験をもとに、日本やモンゴル、中国の少数民族の民話を数多く手がけ、70歳の時、国際アンデルセン賞画家賞を受賞。80歳で亡くなるまで生涯、約80冊もの絵本を発表するのです。

絵に深さももちたい。高さももたせたい。

強さもやさしさももちたい。

そうしたものをもって壮大なロマンをかきたい。

そういう絵本をかいて子どもに無造作にみてもらいたい。

それが私の念願である。

— 『赤羽末吉 絵本への一本道』より —

赤羽末吉さんに関するクイズです。

I. 子どもの頃に夢中になったのは映画と立ち絵。その中でも大のお気に入りだったお話はどれ?

- ①『桃太郎』 ②『西遊記』
③『黄金バット』 ④『千一夜物語』

II. 自身の理想の絵と決め、引き上げの際に持ち帰ったのはどんな絵?

- ①『四季山水図』 ②『鳥獣戯画』
③『雲龍図』 ④『樹下美人』

III. 赤羽末吉の絵に押されている落款の中で最も多い文字はどれ?

- ①赤 ②羽 ③末 ④吉

IV. 絵本『そばがらじさまとめめじさま』には数種類の和紙が使用されています。何種類でしょう。

- ①3種類 ②5種類 ③8種類 ④10種類

V. 『冒険者たち』の作者で、国際アンデルセン賞の授賞式に、プラハへ同行してくれた人物とは?

- ①瀬川康男 ②斎藤惇夫 ③今江祥智 ④征矢清

VI. 加賀の温泉大浴場で、ある男に「絵本かいて!」と迫られ、その熱意に負けてかいた絵本は何?

- ①『へそとりごろべえ』 ②『つるにようぼう』
③『だいくとおにろく』 ④『そら、にげろ』

【こたえ】は右下にあるよ

【参考文献】『赤羽末吉 絵本への一本道』(平凡社)、
『新装版 私の絵本論』(平凡社)、『絵本 BOOK END』(朝
北社)



多可町図書館カレンダー



— 1月 —

— 2月 —

— 3月 —

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

休館日

【こたえ】 I...② II...④ III...② IV...③ V...② VI...①



『二百十番館にようこそ』



加納朋子／著

タ藝春秋

『タネの未来』

— 僕が15歳で
タネの会社を起業したわけ —



小林宙／著 家の光協会

ジャンル：実用書 (61)

『へんくつさんの』



楠 章子／作 Gakken

ジャンル：児童書
(K913ク)

明るい海辺の館を思わせる爽やかな表紙をみると、登場するのは30歳近いのニート。主人公の「俺」は、就活に失敗して以来家に閉じこもり、ゲームの世界に没頭していました。

ある日亡くなった伯父から、狐島で研修施設として利用されていた館を譲り受けることになりました。会ったこともない伯父からの想定外の贈り物に、「俺」は喜んで島へ赴きましたが、そこは人口がたった17人のちっぽけな島でした。そして同行した弁護士から、両親は自宅を売却して引越したと告げられます。帰るところがなく、手切れ金がわりの50万円を元手に生きる道を模索する「俺」。食料は、労働力を提供することで近所の人から魚や野菜をもらえたのですが、このままではすぐに資金が底をつくという状況。そしてニートをもじり「二百十番館」と名付けた館に同居人を募ろうと思いつくのですが……

落ちこぼれといわれるニートたちが、不器用ながら島の人々と交わり、さらには得意分野を活かして少しずつ成長していく姿に、エールを送りたくなる物語です。(あ)

地域の伝統野菜を守りたい。タネの会社を作るにあたっては、まずはこの考えが根底にあったのです。全国各地の伝統野菜のタネを買い集めることで、存続が危ぶまれている地方の種苗店を支え、結果その種苗店でしか扱っていない地域固有のタネを残していくことができる。それには、全国規模でタネの需要を生み出し、流通させる仕組みが必要です。タネを特定の大企業や組織が独占することや、農家による自家採種が規制されようとしていることなどに危機感を持った著者の、これからの農業や身近な伝統の食文化に思いを寄せての起業であったのです。

会社で扱うのは、収穫の効率は良いが一代限りしか使えないF1品種ではなく、固定種や在来種。これは気候や社会状況の変動に揺らがないための遺伝的多様性を守るためなのです。

高校生である著者が学業以外の時間すべてをつぎ込んでいくというタネ。その魅力や、彼がタネの世界をどう変えていきたいかや、そのために具体的にどんなことをしているのかを語る、面白くて奥の深いタネの話です。(り)

ぼっこり山のふもと動物や小人たちがくらす山と、人間たちのくらす町のあいだに、おばあさんがやっているパン屋さんがありました。おばあさんの作るパンはどれもこれもとつてもおいしいのですが、そのおばあさんは気づかなくて、いつもおこっているようで、話しかけるとひねくれた言葉しか返ってこないで、みんなに「へんくつさん」とよばれていました。

ある朝、小人のマリが病気がちなお母さんのためにパンを買おうとすると、へんくつさんはうわさどおり、めんどくさそうに答えたり、ぶあいそうにふるまいました。やっぱりおばあさんはいじわるな人なんだ。と人々にやさしくできない。ほんもののへんくつさんなのでは？と。いやいや、よんでいくとそうでもないようなふんいきにだんだんとなつていくようです。

「ああ、ひとりには寂しいねえ」と思っているお茶をのんだり、ごはんを食べたりしていたへんくつさんが、少しずつ少しずつ変わっていく心あたたまものがありました。(ゆ)



読み聞かせ講座 11/11

講師に今西茂子さんをお招きし、「子どもと大人の絵本の時間」と題してお話いただきました。

絵本は、子どもが初めて出会う文学です。字が読めない幼い子ども、読んでもらい耳から聞くことで、物語世界を体験します。紙に描かれた画は、そこからイメージを膨らませたり、それを味わうということ、いくらでも待ってくれます。身近な人の声の心地よいリズムから言葉を自分のものとして獲得していく大切さなど、絵本が子育ての最高のツールになりうるという内容に、参加者は熱心に耳を傾けていました。



キッズランドかみ5歳児

10/30

30名の子どもたちが図書館見学に来てくれました。まずは別室でおはなし会を実施。絵本『やさいのおなか』では、「これはなあに？」とページをくぐるごとに野菜の名前を答えていました。



その後、絵本のコーナーへ移動し、1人1冊ずつ本を選んで借りてくれました。

おうちで過ごす時間が増えている今、どんどん本を読んでもらえるとうれしいです。

本のリサイクル広場

12/12 ~



例年6月の図書館まつりで開催していましたが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、延期しておりましたが、12/12(土)~20(日)にようやく開催いたしました。

また、期間中には雑誌の付録抽選会や、図書館まつりで出展予定だった布絵本も展示しました。

イベント・講座のお知らせ

☆かるた会

1/9(土)

・「百人一首」の部

対象：小学4~6年生

時間：10時~

・「いろはかるた」の部

対象：幼児~小学3年生

時間：11時頃~

申込期限：1/6(水)

☆「親子ふれあい遊び」講座

日時：1/24(日)

10時30分~

対象：高校生以上

申込期限：1/17(日)

※参加費はいずれも無料です。

詳しくは広報、HP、チラシ等をご覧ください。

クリスマスおはなし会&ピアノミニコンサート

12/19

長らく休止しておはなし会を9/12(土)から再開。場所も現在はおはなしの部屋から絵本コーナーに移して実施しています。そして、12/19(土)にはクリスマスおはなし会を開催。今回は事前にお申込みいただいた20組の方に楽しんでいただきました。おはなし会終了後には職員手づくり折り紙をプレゼント。くるくる何度でも回転する不思議なしかけは、まるで花火のようです。おうちで楽しんでください。

おはなし会に引き続き、今年で5年目となるピアノミニコンサート。バッハ作曲のクラシック音楽から、



再開した
おはなし会
の様子



今回の景品は
くるくる回転する
しかけの折り紙

大流行したJ-POPまで、山崎真先生の奏でる音色に引き込まれ、至福の時間となりました。